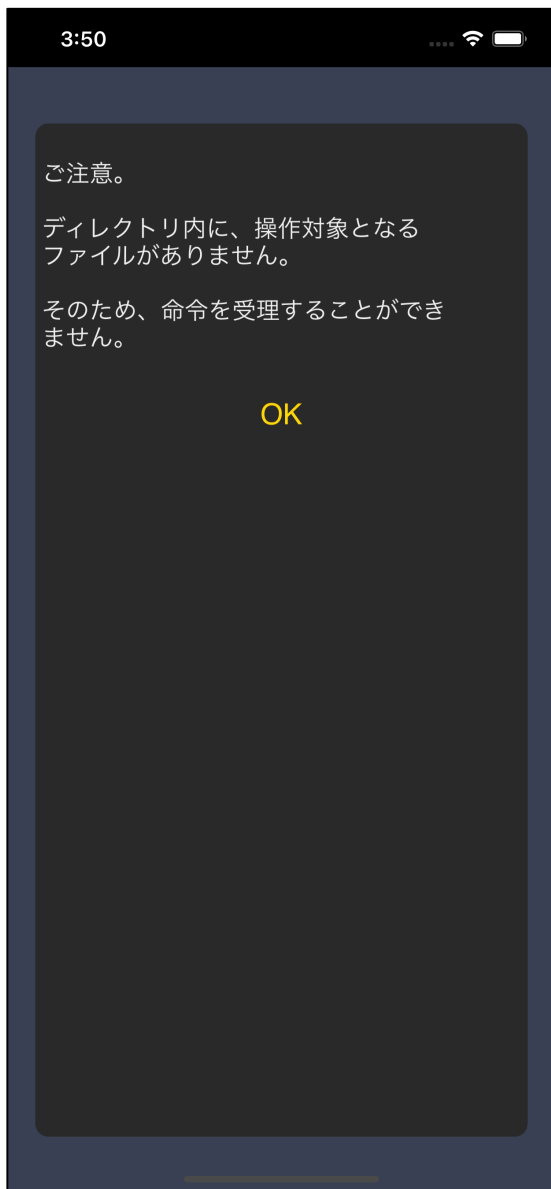


はじめに - ファイルの不存在について

Secret Share には、ファイルを使うコマンドがあります。

もし、Secret Share のファイルの保管場所に、ファイルが1つも存在していない場合には、ファイルを使うコマンドでは、



このメッセージが出るだけということになります。

テキスト入力コマンドで、テキストファイルを作成する。

画像の読み込みコマンドで、画像をファイル化する。

他のアプリケーションから、Secret Share にファイルを転送する。

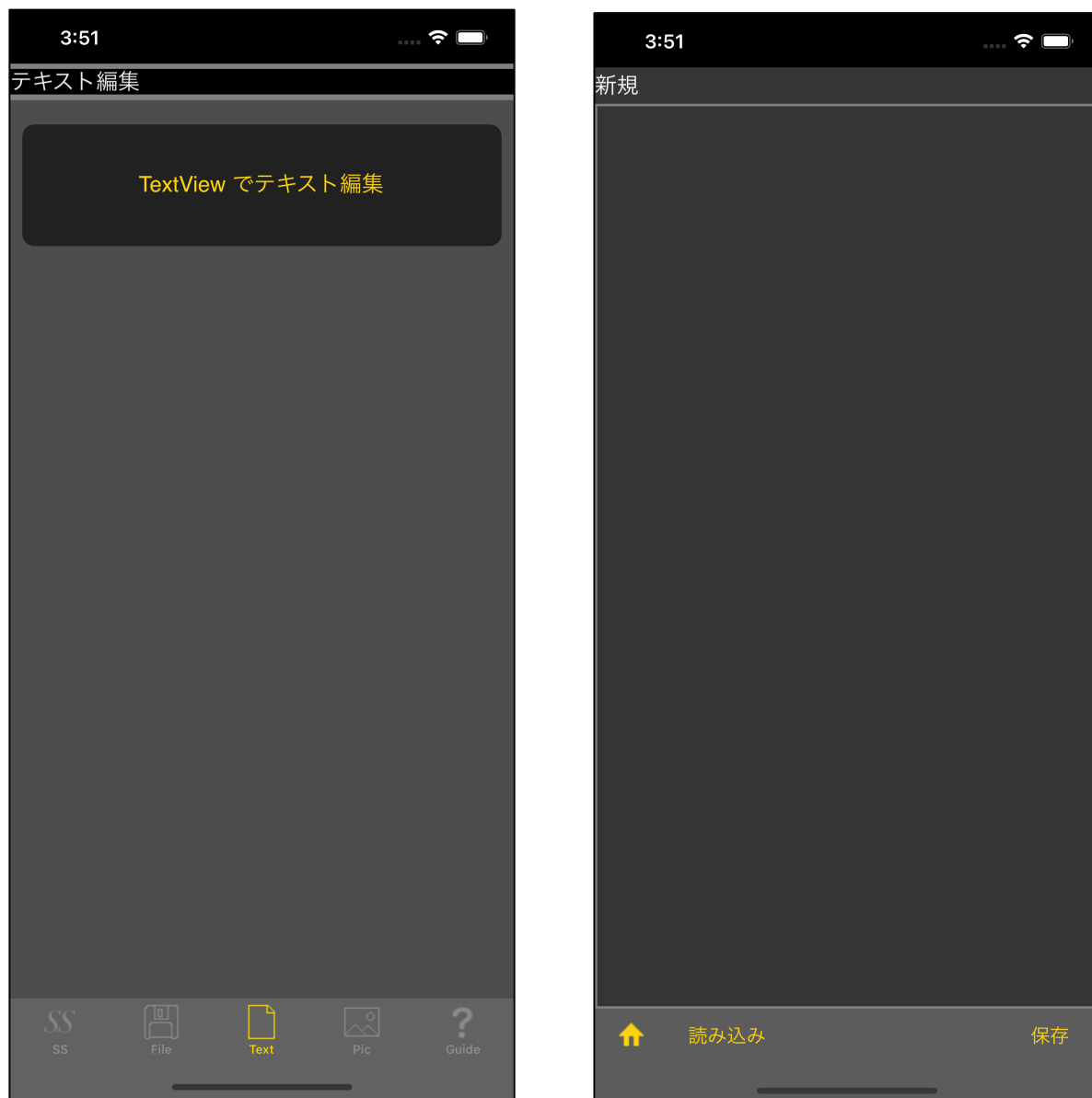
などを行って、

ファイルの保管場所に、ファイルが、1つはある。

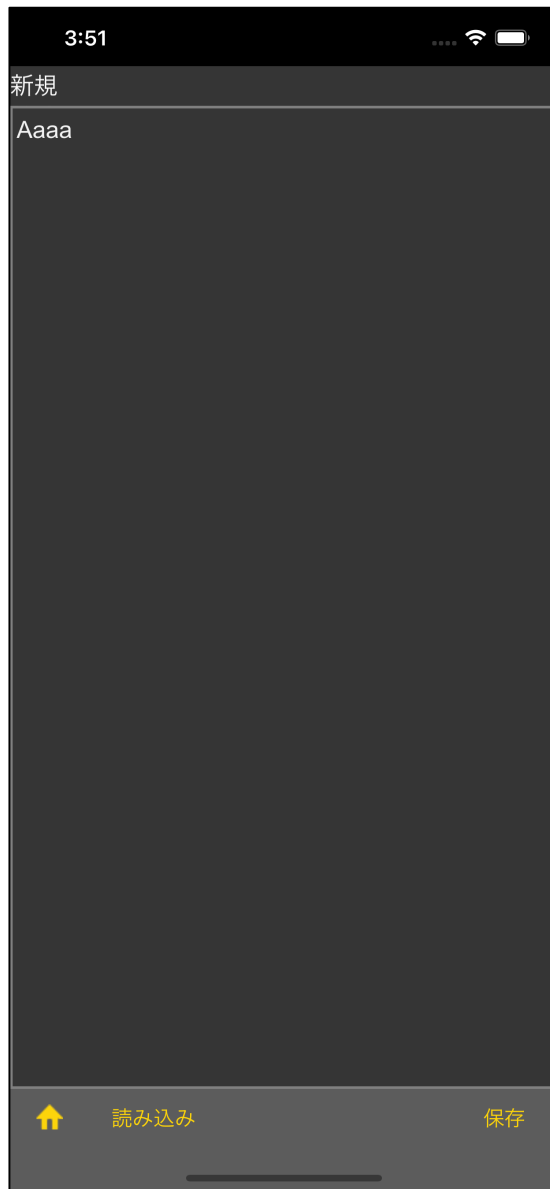
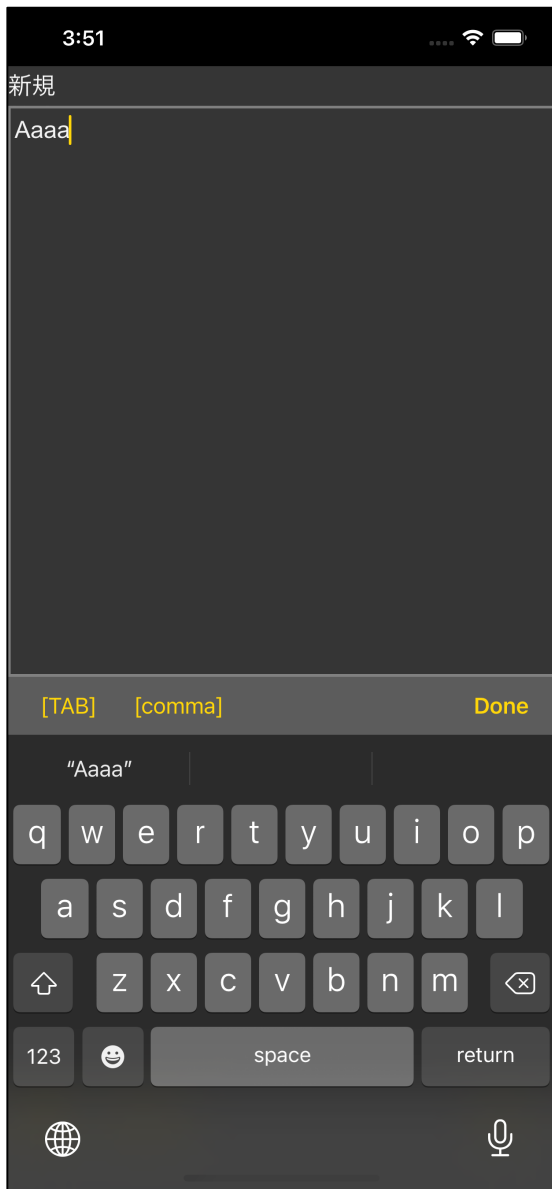
とすれば、ふつうに動作するようになります。

ここを忘れていると、Secret Share が誤動作していると思えないかもしれません。

たとえば、3枚目のタブの、「TextView でテキスト編集」コマンドを使って、テキストファイルを作成してみます。

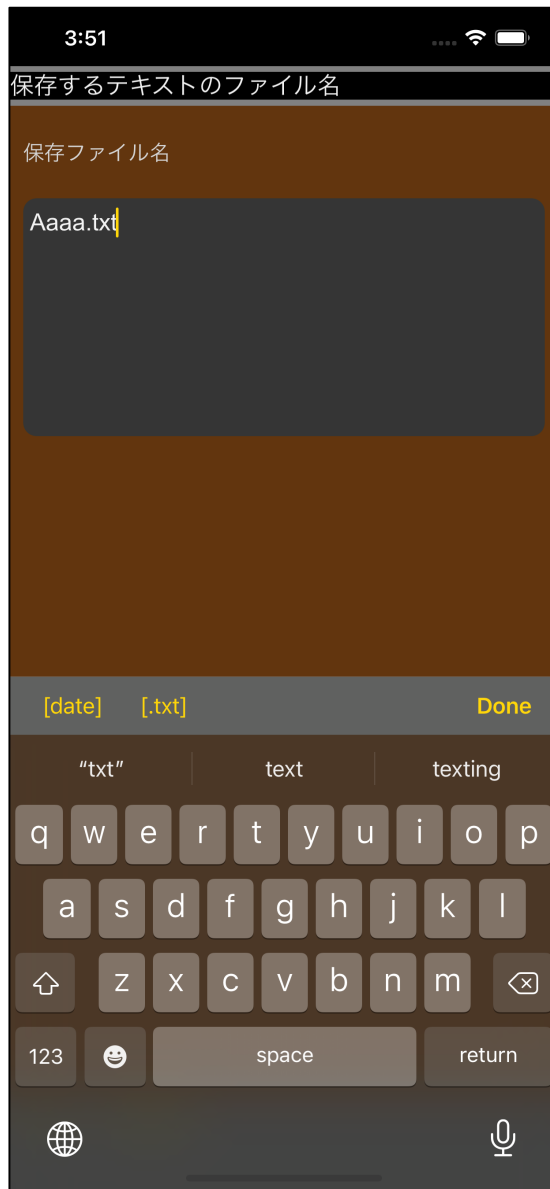


ボタンを押すと、右のビューが出てきます。

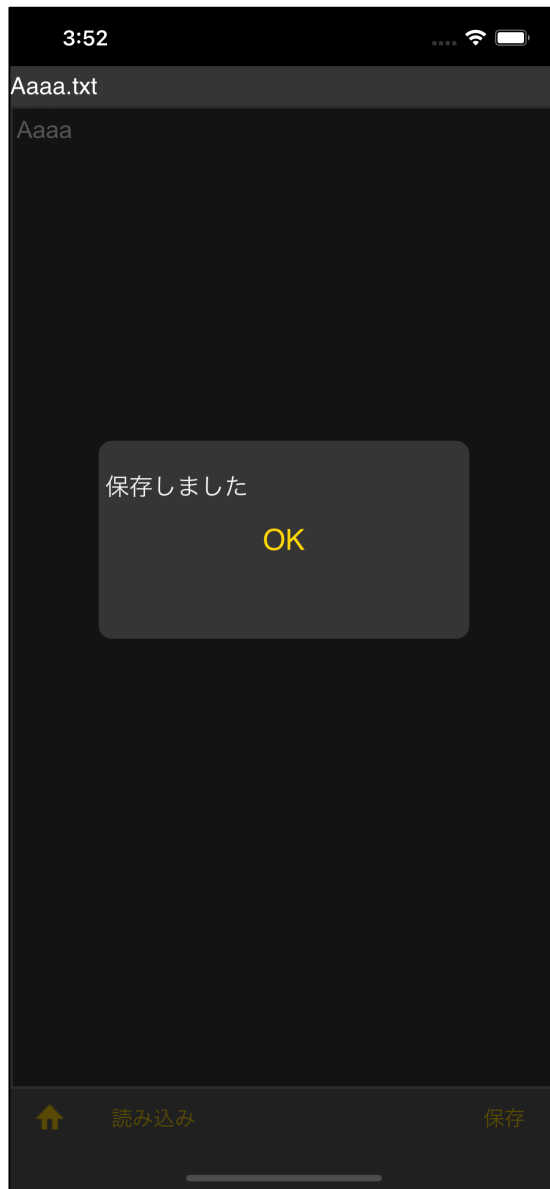


キーボードを出して、"Aaaa" と入力してみます。

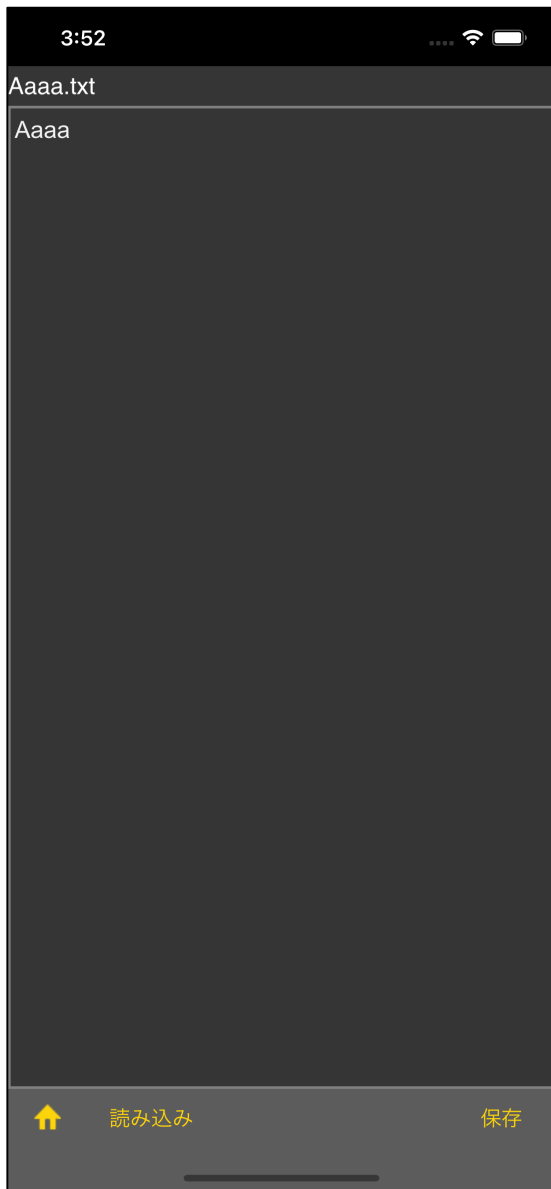
ツールバー 右端の "保存" ボタン を押すと、次のようなファイル名を入力するためのビューが出てきます。



ファイル名として、"Aaaa.txt" と入力してます。

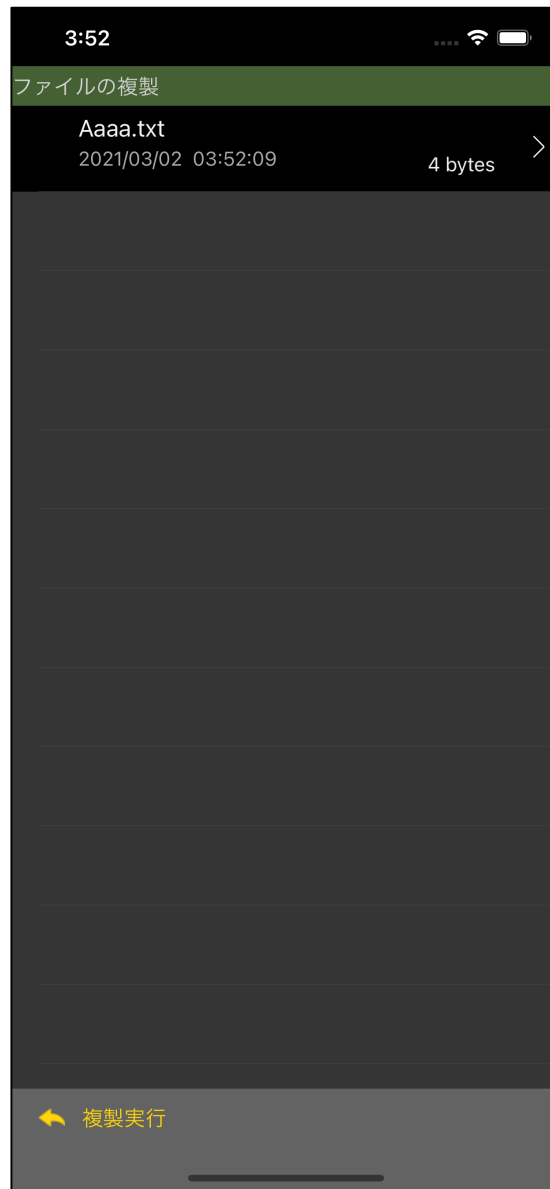
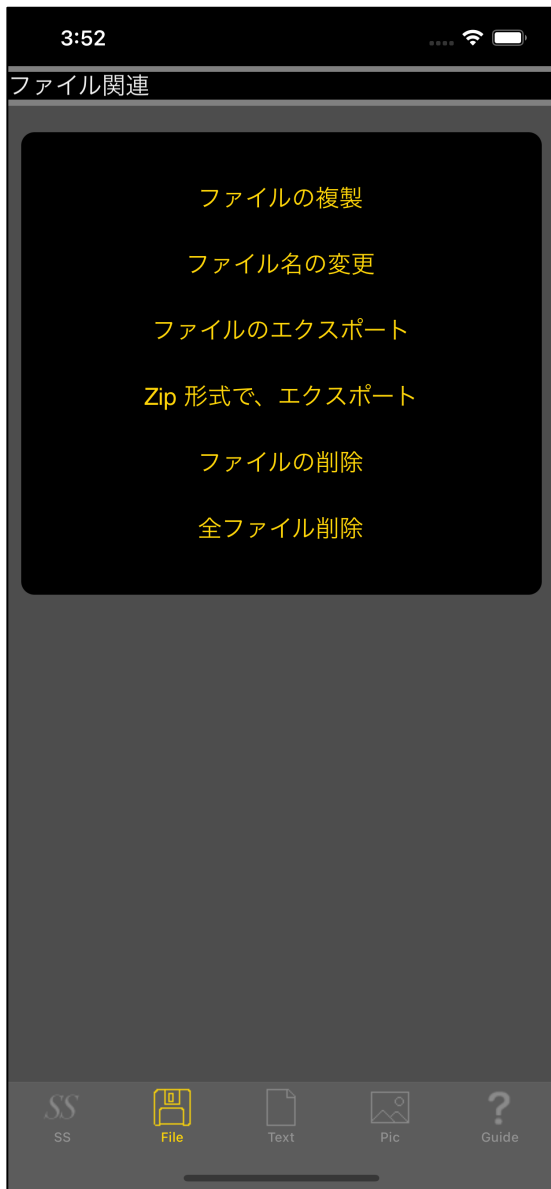


ファイル名入力用のビューのツールバー上の "保存実行" ボタン を押すと、ファイルの保存が行われます。



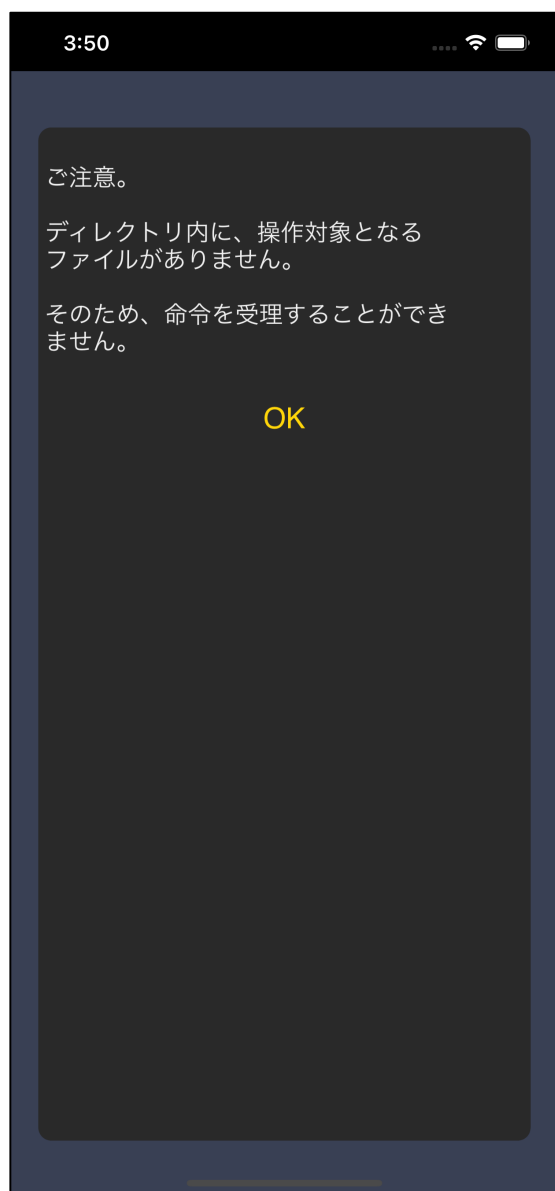
保存後は、また、「TextView でテキスト編集」コマンドのビューに戻ってきます。

もう、入力したり、閲覧しないという場合には、ホームボタンを押して、メインに戻ります。



4枚目のタブの、一番上の、「ファイルの複製」ボタンを押すと、右のように、Secret Share のファイル格納用のディレクトリの中のファイルが表示されます。

Secret Share のファイルの保管場所に、ファイルが1つでも存在する場合には、



このメッセージは出ません。